

第6章 温室効果ガス排出量削減目標

削減目標

国の「地球温暖化対策計画」（令和3年（2021年）10月）等の方針及び埼玉県の方針を踏まえ、基準年度と目標年度を設定しました。

温室効果ガス排出量削減目標は、以下の考え方で中期目標・長期目標を設定しました。

表 6-1 目標年度と削減目標の考え方

目標年度	削減目標の考え方	設定する削減目標
基準年度 平成 25 年度 (2013 年度)	—	—
中期目標 令和 12 年度 (2030 年度)	• 本市の将来人口推計や将来の電源構成 [※] 等の外的要因、さらに本計画の施策・具体的な取組に基づく対策効果の積み上げにより設定する	• 温室効果ガス 総排出量削減目標 • 部門別削減目標 (CO ₂)
長期目標 令和 32 年 (2050 年)	• 「本庄市ゼロカーボンシティ宣言」に基づき、温室効果ガス排出量実質ゼロとする	• 温室効果ガス 総排出量削減目標

※経済産業省「2030年度におけるエネルギー需給の見通し」で示す電源構成における再生可能エネルギーの割合を参照

各主体が一体となって地球温暖化対策に取り組むことで、市内の温室効果ガス排出量を中期目標として令和12年度（2030年度）で基準年度比50%削減、長期目標として令和32年（2050年）までに実質ゼロとすることを目指します。

【中期目標】令和12年度（2030年度）
平成25年度（2013年度）比 **マイナス50%以上** を目指します

【長期目標】令和32年（2050年）
温室効果ガス排出量実質ゼロ を目指します

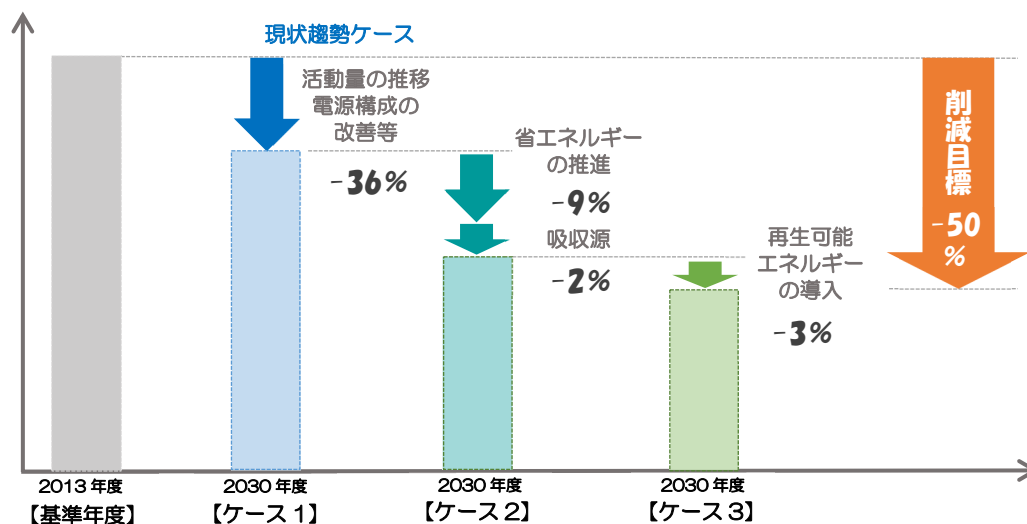


図 6-1 削減目標のイメージ

再生可能エネルギー導入量の目標

温室効果ガス排出量削減目標の達成に向け、令和12年度（2030年度）における再生可能エネルギーの使用量を、電力消費量※の3割以上とすることを目指します。

これは、令和3年度（2021年度）における再生可能エネルギーによる供給電力量の1.7倍に相当します。

令和32年（2050年）は、省エネルギー対策を実施した上で、電力消費量のすべてを再生可能エネルギー等の次世代エネルギーで賄うことを目指します。

※令和3年度（2021年度）の電力消費量（資料：環境省 自治体排出量カルテ）

**【再生可能エネルギーの導入目標】令和12年度（2030年度）
市内の電力消費量の3割以上 を目指します**

表 6-2 再生可能エネルギーの導入量の概要

取組内容		導入ポテンシャルに 対する割合	再エネ追加導入量 (MWh)	
太陽光発電 の導入	戸建住宅等	15%	29,000	
	集合住宅	5%		
	業務系建物ほか	15%	41,000	
	荒廃 農地	再生利用可能	5%	1,000
		再生利用困難	16%	7,000
合計			78,000	

再生可能エネルギーの導入実績（令和3年度（2021年度））

再生可能エネルギーによる電力供給量	116,180 MWh
-------------------	-------------

令和12年度（2030年度）における再生可能エネルギーの導入目標

導入実績と追加導入量の合計	194,000 MWh
---------------	--------------------